

講演要旨集の著作権が日本薬学会に帰属することを御了承の上、以下の要領で講演要旨原稿を作成して下さい。

講演要旨作成要領（次頁の見本をご参照下さい）

刷り上がりはA4版で、原稿は原寸のまま印刷されます。

1. 日本語または英語で2ページにお書き下さい。
2. 上下各 2.5 cm、左右各 2.0 cmのマージンを取って下さい。
3. 演題・所属・氏名は12ポイント（行間 18ポイント）、本文は 10ポイント（行間 15ポイント）の明朝体のフォントをご使用下さい。文字化けを極力なくすために、文、図、表など全てにおいて、MS明朝（ヒラギノ明朝）、MSゴシック（ヒラギノ角ゴシック）、Times New Roman（Times）、Arial（Helvetica）、Symbolの何れかをご使用下さい。
4. 作成の順序
 - a) 演題のみ左右各 3.0 cm 以上空けて、中央揃え。
 - b) 1行空けて、所属・氏名（講演者に○）を中央揃え。
 - c) 1行空けて、本文を印字。
 - d) 最後にreferences。
5. 原稿に図・表・写真などの貼り付けは可能です。冊子体では白黒印刷となりますので、白黒版の原稿を作成し提出して下さい。
6. PDFファイル作成上の注意
PDFへ変換したファイルに文字化けやレイアウトのずれがないか十分に確認してください。

講演要旨送付先：

京都大学大学院理学研究科 有機化学研究室内

第18回次世代シンポ事務局 下川 淳

E-mail: jisedai18@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

2.5 cm

←-----→ 第18回次世代を担う有機化学シンポジウム -----→
3 cm 以上 講演要旨の書き方について 3 cm 以上

1行空ける

千葉大院薬 ○塚野 千尋、原田 慎吾

1行空ける

第18回次世代を担う有機化学シンポジウムの講演要旨原稿を作製する際の見本です。原稿はA4版でこのページに示したマージンを取って作成してください。原稿に図・表・写真などを貼付けることは可能ですが、要旨集は白黒印刷となります。白黒印刷の原稿で提出してください。

演題・所属・氏名は明朝体、12ポイント（行間18ポイント）、本文は、明朝体、10ポイント（行間15ポイント）を目安としてください。

文字化けを極力なくすために、文、図、表など全てにおいて、MS明朝（ヒラギノ明朝）、MSゴシック（ヒラギノ角ゴシック）、Times New Roman（Times）、Arial（Helvetica）、Symbolの何れかのフォントをご使用下さい。

←この枠は、マージンを示すために便宜上

記していますが、実際の要旨には不要です。

講演要旨見本

2.5 cm

2 cm

2 cm

2 ページ目は、1 ページ目から続けてお書きください。

講演要旨見本